



# うみまる通信

## JAPAN COAST GUARD

海上保安庁  
第十管区海上保安本部  
マリナー安全推進室

NO. 69号

平成23年 1月27日

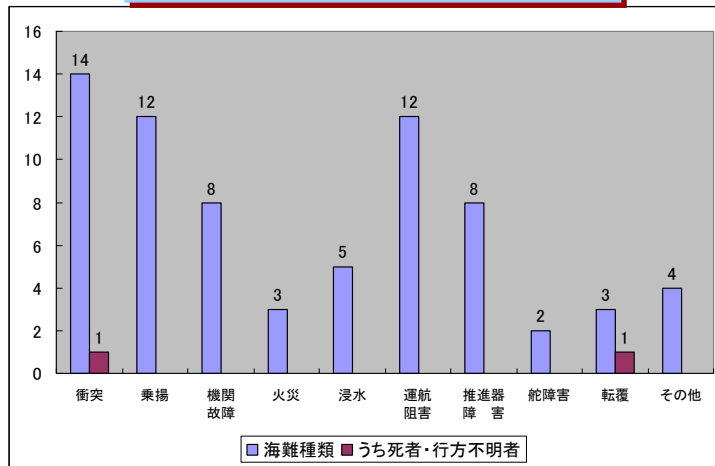
## 平成22年マリナー事故について

第十管区海上保安本部管内の平成22年におけるマリナー事故等は次のとおりです。

### ○船舶事故発生状況（速報値）

プレジャーボートの海難は、71隻（昨年94隻）発生しており、これに伴う死者・行方不明者は2人（昨年は、0人）でした。海難の内訳は、衝突14隻、乗揚12隻、運航阻害12隻、機関故障8隻、推進器障害8隻などとなっており、昨年と比較すると23隻減少しております。特に、衝突海難では、見張り不十分などの操船者の運航上の不注意等により海難事故が発生しています。

### プレジャーボートの海難種別



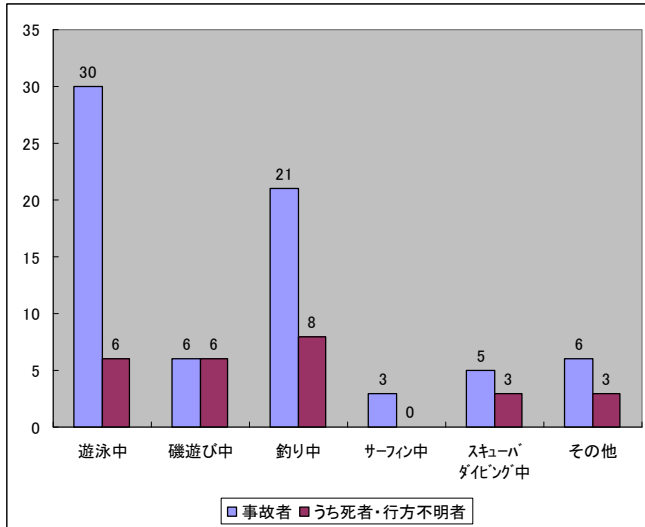
※運航阻害とは、バッテリー過放電、燃料欠乏、ろ・かい喪失及び無人漂流のことです。

### ○マリナーに伴う海浜事故発生状況（速報値）

マリナーに伴う海浜事故者数は71人（昨年73人）で死者・行方不明者数は26人（昨年26人）となっております。内訳は、遊泳中が30人（昨年18人）と最も多く、次いで釣り中が21人（昨年29人）等となっております。

平成22年におけるマリナーに伴う海浜事故者数は減少しておりますが、依然として夏季期間において多発発生していることから、マリナーの海浜事故防止のための留意事項「自己救命策3つの基本」を一般市民など幅広い年代にマスメディア等を通じて周知して、地域の特性に応じたマリナーに伴う事故防止活動を引き続き推進していくこととしています。

## マリレジャーに伴う海浜事故種別



※マリレジャーに伴う海浜事故：海水浴、釣り、潮干狩り、サーフィン、ボートセリング、スキューバダイビング等の海洋における余暇活動に伴って発生した事故

海の安全情報はMICS（沿岸域情報提供システム）で！

海上保安部では、プレジャーボート、漁船などの船舶運航者や磯釣り、マリレジャー愛好家の方々などに対して「海の安全に関する情報」を提供しています

情報内容は、気象・海象、港の工事・行事など海上交通の安全情報をホームページなどで提供しています。



携帯サイトの二次元コードはこちら↓

【熊本海上保安部】 【宮崎海上保安部】 【鹿児島海上保安部】 【串木野海上保安部】 【奄美海上保安部】



「うみまる通信」に掲載している記事・内容や「マリレ用海洋速報」についてご意見・ご要望等ございましたら、第十管区海上保安本部警備救難部救難課（マリレジャー安全推進室事務局）まで、ご連絡お願いいたします。